

「自立」の語り方～支援戦略の多様性～

9月24日（水）午後1時30分～9月25日（木）午後5時

私たちは、「自立」にどんな意味を込めてきたのだろうか。「貧困」という社会的問題を「自立」という名の自己責任に解消してこなかったか。「公助」から抜け出すことを「自立」だと位置付けてこなかったか。支えを必要とする人々に「自立」を強制し「居場所」を奪ってこなかったか。

経済的な「自立」だけが「貧困」の処方箋ではありえない。そうならば「自立」の戦略は多種多様であるはずだ。

9月24日（水） 1日目

13:30～17:00

パネルディスカッション「自立支援と自治体・地域の役割」

コーディネーター	沼尾波子	日本大学経済学部教授
パネリスト	櫛部武俊	一般社団法人釧路社会的企業創造協議会副代表
	大川昭博	元社会保障審議会生活保護制度の在り方に関する 専門委員会委員
	橋本達昌	児童家庭支援センター・児童養護施設 「一陽」統括所長

9月25日（木） 2日目

講演1 DV被害からの自立～地域も家族も桎梏になる中で～（仮題）

10:00～ 戒能民江・お茶の水女子大学名誉教授

講演2 「引きこもり」の力で町おこし～自立支援ニーズの把握と徹底調査～

13:00～ 菊池まゆみ・秋田県藤里町社会福祉協議会上席事務局長

講演3 「自立」の語り方～私たちは「自立」に何を込めてきたのか～

15:00～ 澤井 勝・奈良女子大学名誉教授

◆会場：田町交通ビル6階ホール

〒108-0023 港区芝浦3-2-22 田町交通ビル

◆定員：300名

（定員になり次第締め切ります）

◆資料代：2,000円

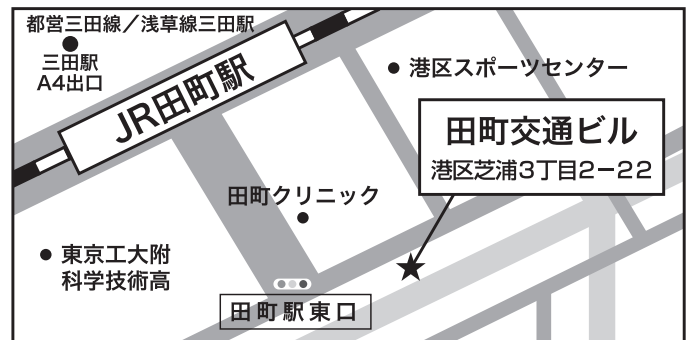
（当日受付にてお支払いください）

◆主催：（公財）地方自治総合研究所

東京都千代田区六番町1 自治労会館4階

TEL 03-3264-5924

FAX 03-3230-3649



JR田町駅より徒歩5分、都営三田線・浅草線三田駅A4出口より徒歩7分

■申込方法：裏面の＜参加申込書＞に必要事項をご記入の上、9月1日（月）までに、自治総研宛て、ファックスまたは郵送にてお申し込みください。